

## 議 事 録

業務件名		須崎市公共下水道施設等運営事業	
日 時		令和 3 年 8 月 25 日 (水)	自 13:30 ~ 至 14:50
出席者	須崎市建設課 6名		
	須崎市環境保全課 2名		
	須崎市農林水産課 1名		
	(株) クリンパートナーズ須崎 (以下 CPS) 4名		
打合せ場所	須崎市役所	記録作成者	CPS
資料	・ 令和 3 年 7 月度すさき家パートナー会議資料 (CPS)		
打合せ事項、対策・合意事項等			
令和 3 年 7 月度すさき家パートナー会議			
1.出席者を確認した。			
2.今月のセルフモニタリングのチェック項番について			
・ 7 月度に確認すべきチェックリスト項番を示した。			
3.経営に関する業務			
・ 7 月度の財務状況を報告し、当月度から下水道利用料金収入の計上月を記載することを説明した。			
・ 任意事業の終末処理場管理棟での防災資材備蓄について、市建設課及び地震・防災課と協議し、備蓄スペースを確認した。8/25 現在では必要な備蓄資材等の情報をご提示頂いている段階である。			
4.汚水管渠			
・ 7/17 の日降水量が 107mm であり、大雨後に巡視を実施し、舗装の表面剥離及び損傷を確認した。			
・ 今後も経過観察を行うが、通行に支障をきたす程度の損傷については、修繕検討を推奨した。			
・ 現在、建設課職員が行っている道路舗装の軽微異状時補修は、建設課から舗装材の提供を受け、CPS で補修することが可能か検討すること。			
・ 道路陥没リスク路線の巡視・点検では、劣化進行は確認されなかったものの、マンホール躯体と管口から浸入水がにじんでいる状態を確認した。			
5.雨水管渠			
・ 沿岸部の人孔の点検を行ったため、発錆が顕著であり、排水機能上緊急を要する程度ではないものの、16-R11 人孔は錆によって蓋が開かず、維持管理の支障となることから、改善を要求した。			
・ 今回点検したほとんどの人孔躯体にクラック、流入管の突出し及び土砂堆積が確認された。土砂堆積が顕著であった 16-R12、R13 人孔については清掃の検討が必要である。			
(次項へ続く)			

打合せ事項、対策・合意事項等	
6.終末処理場	
	・7月は、降水量、流入水量ともに、過去5年と比較して低い値であった。
	・7/17 高水位によるスクリーンユニット盤の異常警報があり、電極清掃を行い、当日中に復旧した。
	・7/22 管理棟玄関ホール床のワックス掛けを行った。
	・7月は、脱水ケーキ3,172kgが発生、住友大阪セメントへ5,800kg搬出した。
	・No.2 初沈汚泥ポンプは、メカニカルシール部へのスケール付着、し渣の絡みが進行していると推測されることから、分解整備(修繕費充当)を推奨した。
	・水処理の機器制御シーケンサについて、バッテリーの消耗・劣化が見受けられたため、予防保全としてバッテリー交換修繕を実施した。交換後は良好に作動している。
	・8/21 No.1-2 汚水ポンプのモータ過負荷による異常警報があり、ポンプ引揚げ点検を行うとともに予備ポンプと入替えて運転したが、再度異常警報があり、現在は夜間のみ運転停止としている。
	・主ポンプ設備のシーケンサ故障が発生しており、原因の確認を行っている。
7.クリーンセンター横浪	
	・浸出水処理施設の放流水質は、全水質項目で基準値を満足している。
	・6/17に浸出水処理施設の放流水、地下水の水質及びダイオキシン類の分析検査を行い、検査結果を報告した。検査の結果、全項目で基準値を満足した。
	・昨年度から修繕推奨している浸出水処理施設の日報作成装置について、更新の重要性を説明した上で、来年度の更新検討を推奨した。
8.漁業集落排水処理施設	
	・5地区の対象施設について、7/3、7/17、7/31に点検を行った。
	・池ノ浦処理施設原水ポンプ室内の電気プルボックス水漏れによるケーブル配管の更新について、見積依頼中である。
9.雨水ポンプ場	
	・7月は点検計画の通り、各機場の月点検、週点検及び補器点検を行った。
	・出水期であることから、ポンプ稼働回数が増加しており、月点検後の燃料増減を把握するため、各ポンプ場燃料貯蔵状況表に増減計測欄を追加したことを説明した。
	・公共ポンプ場 No.3 エンジンの過給機交換が完了したため、修繕推奨リストでは、No.4 エンジンと区別すること。
10.その他連絡確認事項	
	・チェックリストにある、毎月、四半期のCPS財務状況の市の確認内容について、今後CPSと協議の上、再整理したいとこと。
	・次回、すさき家パートナー会議は、9/21(火)13:30開始を予定する。
	(以上)